



## 学校は社会の縮図ですが…

9月9日(金)、後期生徒会役員選挙が行われ、7名の執行委員が選出されました。後期の役員構成は1・2年生のみとなります。実際の始動は10月中旬からですが、かしわ祭等行事のある関係で選挙日程が早められました。役員には、1ヶ月ほどの待機期間に、全校に表明した所信をじっくりと温め、実践化の道筋をしっかりと描いてほしいと思います。

その選挙立候補者の所信表明からキーワードを拾ってみました——「個性」「多様性」「あいさつ」「発表・発信力」「交流」「自信」「信頼関係」「六本柱」。これらの言葉には、それぞれの候補者の夢が詰まっています。そしてその想いを立会演説会で全校に訴え、多くの人と共有しようとした試み自体がたいへん意義深いものでした。実際、立候補者が自分の言葉で語るにより、「学校が大切にしていること」や「学校が大切にしたいこと」が改めて問われるとともに力説され、一人一人が学校生活を振り返る機会ともなりました。

学校は社会の縮図と言われます。選挙も然りです。やがては生徒も国政選挙や地方選挙の担い手となります。さすがに社会における選挙活動と同等とまでは行きませんが、それに近い形で告示や広報、政見放送、応援演説、立会演説会等を行った生徒会役員選挙でした。学校のICT化が進み、電子投票を行っている点は、実社会に先行していると言えるでしょうか。そこで民主的に選出された役員には、全校生徒の代表者であるという自覚と、語った政策を実現するという覚悟(と言ったら大げさかもしれませんが)をもってほしいと強く思います。学校という小社会で発揮した思考力や判断力、行動力は、やがて実社会の中で必ずや生かされるはずです。昨今、国民の信頼を損なうような醜聞が絶えない某国の政治が、生徒の意欲を削ぐことにならないよう願うばかりです。



新役員には、自分の掲げた**夢を拓く**ことを是非とも実現してほしいと思います。実現することが、投票した生徒に対する義務であり責任です。公約とは簡単に破棄してよいものではありません。気負うことなく、実現のための設計図を「自分で考え、判断・決定」し、全校生徒と共に歩いていくことを期待します。

——自分たちで考え決めたことを、責任をもってやっごらん——  
職員一同、その思いで生徒の背中を押していきたいと思います。

<文責：校長>

## ☆9/13 伊豆の国市自慢！発表会（1年・総合的な学習の時間）

1年生は、夏休みに、伊豆の国市のよさ・自慢について調べました。学年での発表会当日は、伊豆の国市「協働まちづくり課」「地域おこし協力隊」の方にも来ていただいた中で、各学級の代表者がプレゼン発表を行いました。伊豆の国市のよさをあらためて実感するとともに、相手先への取材依頼→取材→まとめ→発表…と課題解決の方法も学ぶ実践的な学習活動となりました。



## ☆「PTA あいさつ運動」実施中！【8/29～10/27】



PTA 校外指導部主催であいさつ運動を行っています。保護者の皆様には、朝のお忙しい時間にもかかわらずご協力いただき、ありがとうございます。参加して下さった保護者の方からは「恥ずかしさのある年頃なのに、大中学生は進んであいさつをされていていいですね。」との声もいただきました。毎朝、気持ちのよいあいさつを交わす声が響いています。

## ☆かしわ祭（文化の部、体育の部）の練習が始まりました

文化の部では、ボディーパーカッションに挑戦します。学級ごとに選んだ曲をいくつかのパートに分けて演奏します。一曲を仕上げるまでの過程で、どれだけ学級の仲間が団結できるかがカギとなります。初めての試みとなりますが、当日の演奏がとても楽しみです。

体育の部の学年種目は、大縄跳び(1年)、大玉転がし(2年)、ムカデリレー(3年)、縦割り種目は、エクストラリレー、台風の目、玉入れとなります。リーダーを中心に猛練習中です！



## ☆アルミ缶回収にご協力を！



福祉・園芸委員会が中心となり、今年度もアルミ缶回収を行っています。「回収した収益を学校（生徒）のために役立てる」を委員会の活動目標としてがんばっています。

※昨年度は、収益金をかしわ祭前日のバルーンリリースに役立てました。



保護者・地域の皆様、ご家庭で使用したアルミ缶を処分する際には、ぜひ学校の回収活動にご協力ください。よろしくお願いたします。（中を水洗いし、軽くつぶしてご持参ください。）